

鹿児島大学生協 歩こう会

第021号
(通算655号)



[新学期]

取り組み概要

日時：2026年4月4日・4月5日

(午前：構外コース 午後：構内コース)

場所：鹿児島大学群元キャンパス中央食堂

鹿児島中央駅周辺、天文館周辺等

参加者数や組合員の反応：計71名参加

4日午前は悪天候のため中止。午後は雨天時対応。

背景や概要：

- ・新入生が同級生や先輩組合員と交流すること
- ・とで大学生活への不安を和らげるとともに、
- ・大学構内や鹿児島市内を実際に歩きながら
- ・大学施設や地域の魅力を知ること
- ・を目的に開催しました。

歩いて広がる。
新たなつながり。

POINT.1

鹿児島を知らながら交流 歩いて見つける大学とまちの魅力



午前中は「構外3コース（入学式場コース・鹿児島中央駅コース・天文館コース）」のいずれか、午後は「構内コース」を散策しました。新入生同士や先輩（組織部）との会話を通して、交流を深めながら、地域の魅力や大学施設を知る機会となりました。また、**散策中には先輩が大学生活やおすすめスポットについて紹介**し、入学後の日常生活を具体的にイメージできるような工夫をしている場面も多く見られました。本企画は交流だけでなく、「**鹿児島を自分の足で歩いて探索する**」ことができる鹿大組織部ならではの歩こう会企画となりました。

POINT.2

不安解消につながる交流企画 雨天時も目的を見失わない企画設計

4月4日は悪天候により、午前中は散策を中止しましたが、午後は事前に準備していた**雨天時企画へ切り替えて実施**しました。室内では「**すごろく形式のレクリエーション**」を行い、新入生同士の交流に加え、鹿児島県や鹿児島大学について知ることができる内容としました。**天候に左右されることなく、新入生同士が話す機会を確保できた**ことで、大学生活への不安軽減や友達づくりにつながりました。企画の目的を大切にしながら柔軟に対応できたことが大きな成果でした。



POINT.3

改善を続ける運営体制 参加者目線を大切にした運営



歩こう会では、GL（案内役の組織部員）を中心に受付・誘導・巡回などの役割分担を明確にし、**安全管理や体調確認にも細やかに取り組み**ました。また、悪天候時にはマニュアルに基づいて迅速に対応し、参加者が安心して参加できる環境づくりを行いました。さらに、アンケートの回収やグループごとの振り返り、全体での情報共有を徹底し、**前日の反省を翌日の運営へ反映**するなど、改善サイクルの速さも大きな特徴でした。参加者視点を大切にしながら企画をより良くしていく組織部の強みが発揮された企画となりました。

